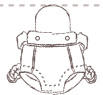


授乳

	目安数	アドバイス	check
哺乳瓶・乳首 	2	ガラス製やプラスチック製、飲みやすく工夫された形など様々な種類があります。	☐
* 瓶ブラシ	大1 小1	乳首用と哺乳瓶用を用意して念入りに洗いましょう。	☐
* 哺乳瓶用洗剤	1	赤ちゃんは抵抗力が弱いので、哺乳瓶は専用の洗剤で洗いましょう。	☐
* 哺乳瓶消毒器	1	電子レンジ式、つけおき式があります。ライフスタイルに合わせて選びましょう。	☐
* 清浄綿	1～2	授乳時のママの乳首の清浄や赤ちゃんの顔、手の清浄に使います。	☐
* 母乳パッド	1	ブラジャーにはさんで母乳もれを防ぎます。	☐
授乳クッション 	1	授乳時に赤ちゃんをしっかりと支えます。ママの腕や腰の負担が軽くなり、毎日の授乳が楽になります。	☐

おでかけ

	目安数	アドバイス	check
* マザーズバッグ	1	哺乳瓶、おむつなどがコンパクトに収納できるポケットがたくさんついています。	☐
* 子守帯 	1	生後4ヶ月から18ヶ月頃まで使えます。外出時はもちろん、家事の時も赤ちゃんと一緒に安心です。	☐
* ベビーカー	1	A型、B型などの種類があり、形状や使用時期が異なる為、ライフスタイルに合わせて選びましょう。	☐
* チャイルドシート	1	チャイルドシートの設置は法律で義務付けられています。車に乗せる時は必ず取り付けましょう。	☐

* 印の商品は、当社ではお取り扱いしておりません。

赤ちゃんの域は、日本では数少ない新生児の寝具・衣料を専門に取り扱う「レイエットメーカー」です。

 **赤ちゃんの域**
https://www.baby.co.jp/

公式サイト



最新情報は
ホームページ・
Instagramで。



出産準備リスト

生地から縫製まで
徹底したこだわり！
あんしんの日本製



赤ちゃんとの毎日に
優しさから生まれたベビーグッズ

肌着

	目安数	アドバイス	check
短肌着 	4～6	おむつ替えに便利な短肌着は1年中使えます。直接触れるものなので、吸汗性に優れ、肌にやさしい綿100%がおすすめです。	☐
コンビ肌着 	4～6	足を動かしてもはだけにくい形の肌着です。季節に合わせて短肌着・コンビ肌着のどちらか1枚を使うことも出来ます。	☐

ウェア

	目安数	アドバイス	check
ツーウェイドレス 	4～5	新生児の頃はドレスタイプ、2ヶ月頃からはカバーオールタイプとして使用できます。	☐
ナーシングウェア 	2～3	助産師さんと共同で開発した、ボタンが少なく着せ替えが簡単な新生児用ウェアです。	☐
セレモニードレス 	1	退院時やお宮参りの時に使う華やかなドレス。赤ちゃんのご家族の大切な記念日を彩ります。	☐
防寒ウェア (カバーオールおくるみ・マントなど) 	1	新生児から1歳くらいまで使え、秋冬生まれの赤ちゃんには特に必要なアイテムです。	☐
ベスト 	1～2	赤ちゃんは体温調節が苦手。夏のクーラー対策や防寒用として便利なアイテムです。	☐

おやすみグッズ

	目安数	アドバイス	check
ベビー布団セット 	1	体の発達が未熟な赤ちゃんのために開発されたベビー専用のお布団がおすすめです。	☐
シーツ 	2〜3	赤ちゃんは大人よりも汗かき。洗い替えを揃えておくといつでも清潔に使えます。	☐
防水シーツ 	1〜2	敷布団の上に敷いて使用することで、汗やおしっこが敷布団に染み込むのを防ぎます。	☐
キルトパッド 	2〜3	防水シーツの上に敷いて使用します。汗やおしっこを吸収し、敷布団に染み込むのを防ぎます。	☐
綿毛布 	1〜	起毛しているので温かく、体温調節のためがあると便利なアイテムです。	☐
タオルケット (ガーゼケット・キルトケット) 	1〜	柔らかいタオルやガーゼ素材なので肌触りがよく体温調節のためがあると便利です。	☐
バッグ de クーフアン 	1	寝かせたままの移動や、広げてマットとしても。バッグ型にたたむと持ち運びにも便利です。	☐
* ベビーベッド 	1	赤ちゃんのお世話がしやすい高さになり、同時に赤ちゃんを床のホコリから守ります。	☐
アフガン (おくるみ) 	1〜2	赤ちゃんは包まれると安心します。首がすわっていない赤ちゃんも包むと抱っこしやすくなります。	☐



おむつ

	目安数	アドバイス	check
* おむつ	(1日あたり) 10〜15	市販のおむつはサイズがあるので、赤ちゃんの成長に合わせて準備しましょう。	☐
* おしりふき	1	赤ちゃんは1日に何度もおむつ替えをします。いつも清潔に過ごせるように揃えておきましょう。	☐
* おむつ用ゴミ箱	1	ふた付きのものを選ぶと、お部屋の臭い対策や衛生面でも安心です。	☐

おふろ・ベビーケア

	目安数	アドバイス	check
バスタオル 	3〜	赤ちゃんを包むのに便利な正方形です。柔らかく、吸水性に優れた素材を選びましょう。	☐
浴用ガーゼ 	3〜	裸になると赤ちゃんは不安になるので、沐浴の時は赤ちゃんの胸元に掛けてあげましょう。	☐
ガーゼハンカチ 	10〜	入浴時に顔や体を洗ったり、汚れた口元を拭いたり出来ます。必需品なので多めに揃えましょう。	☐
* ベビーバス	1	生後1ヶ月までは赤ちゃん専用のベビーバスで入浴させましょう。	☐
* 洗面器	1	赤ちゃん専用のものを用意しましょう。	☐
* ベビー石鹸	2	赤ちゃんの肌はとてもデリケート。刺激の少ない良質なものを選びましょう。	☐
* ベビー用綿棒 	1	大人用よりも細い、ベビー用の綿棒です。耳、鼻、おへそのそうじに使います。	☐
* 湯温計	1	赤ちゃんの入浴にはお湯の温度がきちんと確認できる湯温計が必要です。	☐
ヘアブラシ 	1	赤ちゃんの髪は細く柔らかいので、お風呂上がりなど、髪のお手入れに使います。	☐
ベビー用爪切り 	1	ベビー用爪切りは先端が丸くなっているので安全です。入浴後に切るのがおすすめです。	☐
* ベビー用体温計	1	赤ちゃんの毎日の体温管理に使しましょう。	☐

雑貨

	目安数	アドバイス	check
フード 	1〜2	髪の毛が少ない赤ちゃんの頭を守ります。防寒や夏の日差しよけにも必要です。	☐
スタイ (よだれかけ) 	4〜5	よだれやミルクの吐き戻しをしっかりガード。吸水性が高く、裏側が防水加工だと安心です。	☐
ソックス 	2〜3	夏のクーラーや冬の寒さで足先が冷えないよう体温調節に必要なアイテムです。	☐
ミトン 	2〜3	爪で顔を傷つけないために必要です。冬は保温用としても。肌触りの良い素材を選びましょう。	☐

* 印の商品は、当社ではお取り扱いしておりません。